

## 目次

提言の要約	1
1 はじめに ～人口減少社会の到来～	2
2 福生市の現状	
(1) 福生市とは	2
(2) 減少し続ける福生市の人口	2
(3) 都内の他地域に吸収される福生市の人口	3
3 誰が流出しているのか？	
(1) 幼少期の子どもがいるファミリー世帯が転出している	4
4 市政世論調査・転入出アンケートから分かること	
(1) 市政世論調査	4
(2) 転入出アンケート	5
5 不満足な福生市の住宅事情	
(1) 空き家の増加	6
(2) 低い持ち家率	7
(3) ゆとりのない賃貸住宅の規模	7
(4) 老朽化した住宅	7
6 小学校入学前後時期の保護者の不安	8
7 提言と施策	
【目標設定】	8
【提言①】良質な住宅の提供と確保	
(1) ファミリー向け住宅認定制度の導入	9
(2) 「空き家バンク」の開設	10
(3) 「お引っ越しコンシェルジュ」の配置	11
(4) 住み替え引っ越し費用助成制度の導入	11
(5) 集合住宅除却費用助成制度の導入	12
(6) 集合住宅リノベーション利子補給制度の導入	12
(7) 住宅取得支援制度の導入	12
【提言②】魅力があり、親しみの持てる小学校づくり	
(1) 「プレ小学校」の開設	13
(2) ネイティブ・スピーカーによる英語教室の開設	13
8 おわりに	14

福生市「ストップ!人口減少」  
～ファミリー世帯の定住化を目指して～

現 状

東京都全体及び市部全体の人口が伸び続けている中で、福生市だけが平成 14 年度から人口が減少し、「一人負け」している。また、転出者は都内の他地域に吸収されている。

課 題

乳幼児期までは「選ばれているまち」なのに、  
小学校入学前にファミリー世帯が転出してしまう

	0歳児時点	小学校入学前	増減
H17年生まれ	541人	440人	△101人
	<b>目 標</b>	<b>設 定</b>	
H21年生まれ	520人	520人	± 0人

提言① 良質な住宅の提供と確保

住宅の  
情報提供サービス  
(短期的視点)

住み替えに対する  
経済的支援  
(中・長期的視点)

提言②

魅力があり、親しみの  
持てる小学校づくり

施 策

ファミリー  
向け  
住宅認定

- ◇市ホームページでの「空き家バンク」の開設
- ◇「お引越しコンシェルジュ」の配置
- ◇市内間での住み替え引っ越し費用助成制度の導入
- ◇老朽化した集合住宅除却費用助成制度の導入
- ◇集合住宅リノベーション利子補給制度の導入
- ◇住宅取得支援制度の導入

- ◇小学校の空き教室を利用した「プレ小学校」の開設
- ◇米軍横田基地ボランティアによる英語教室の開設

市内の小学校入学  
への動機付け